



## 道民の皆さま、来道された皆さまへ

こうていえきしんにゆうぼうし

### ～ 口蹄疫侵入防止に向けた緊急メッセージ ～

北海道は、豊かな自然環境のもと、多くの先人たちによる血の滲むようなご努力により、我が国最大の酪農・畜産地域へと発展してまいりました。

本道の酪農・畜産業は、我が国の乳牛の55%、肉牛の18%を飼養し、食品加工業や運輸・流通業など、多くの産業と密接に結びつきながら本道経済を支えております。

また、青空のもと大草原の中で、牛がゆったりと草をはむ牧歌的な風景は、本道を代表する観光資源でもあります。

こうした中、国内や近隣諸国等では、非常に感染力の強い「口蹄疫」という伝染病が発生しております。

万が一にも北海道に侵入した場合には、日本の酪農・畜産業の安定供給を図る上で、また、本道の経済や社会生活に大きな影響を及ぼすことから、農業関係者や地域の皆さまは大変心配をしております。

今、北海道では、「口蹄疫は絶対に侵入させない。」との強い決意で、空港やフェリーターミナル等での消毒の実施、動物園や観光牧場での手洗いなどの励行、さらには、牧場周辺への立入制限など、様々な対策に関係者が一丸となって取り組んでおります。

私たち北海道の貴重な財産である「酪農・畜産業」を守るため、道民の皆さま、来道された皆さま、一人ひとりのご理解とご協力を心からお願いいたします。

平成22年6月25日

北海道知事 高橋 はるみ

# ★ 北海道をこうていえき口蹄疫から守るために ★

「口蹄疫」は、伝染力の強い家畜の病気で、人や車などが病原体を運んでしまうおそれがあります。

今、北海道では、口蹄疫から守るため一丸となって侵入防止に取り組んでいます。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

## ○ 「口蹄疫」について

牛、豚などの偶蹄類ぐうていりゅうに感染する非常に伝染力が強い病気です。家畜の間で感染が広まると発生した農家の方だけではなく、地域全体に大きな経済的損失をもたらします。

## ○ 人への感染について

口蹄疫に感染した肉や牛乳が店頭に出回ることはありません。仮に「口蹄疫」にかかった家畜の肉を食べたり、牛乳を飲んでも人に感染することはありません。

### ～皆さまにご協力いただきたいこと～

- ① 空港やフェリーターミナルなど人が出入する施設で行われている消毒へのご協力
- ② 動物園や観光牧場など動物とふれあう場所での、うがい手洗い、靴底消毒の実施
- ③ 畜産農場への立入りは必要がない限り自粛していただくこと。

連絡先：北海道農政部食の安全推進局畜産振興課家畜衛生G

担当：西 011-231-4111（内線27-758） 204-5441（直通）